



学会・研究会・講演会
などのお知らせ

第76回 日本公衆衛生学会総会

日時：10月31日(火)～11月2日(木)

会場：かごしま県民交流センター(鹿児島県鹿児島市)、他

テーマ：明治維新と薩摩と公衆衛生—公衆衛生の黎明期を支えた地から未来への発信

プログラム：

[10月31日(火)]

学会長講演「明治維新と薩摩と公衆衛生」座長：安村誠司(学会総会長)、演者：秋葉澄伯(鹿児島大学名誉教授)／特別講演1「薩摩藩の近代化と世界遺産」座長：秋葉澄伯、演者：島津忠裕(島津家第33代当主)／特別講演2「国民の健康を願った高木兼寛」座長：池田琢哉(鹿児島県医師会会長)、演者：栗原敏(学校法人慈恵大学理事長)／特別講演3「公衆衛生の黎明期からこれまでの歩み」座長：揚松龍治(鹿児島県保健所長)、演者：多田羅浩三(大阪大学名誉教授)／メインシンポジウム1「これからの時代に向けた新たな公衆衛生の展開を目指して」座長：多田羅浩三、中俣和幸(鹿児島県保健福祉部)、演者：武見ゆかり(女子栄養大学大学院・食生態学)、中板育美(日本看護協会)、福島靖正(厚生労働省成田空港検疫所長)、宇田英典(全国保健所長会会長)、尾崎哲則(日本大学歯学部・医療人間科学)、他

[11月1日(水)]

特別講演4「健診品質維持のための調査研究と提言」座長：宮川路子(法政大学人間環境学部人間環境学科)、演者：杉田稔(東邦大学名誉教授)／特別講演5「私の難病物語と

『難病法』」座長：納光弘(慈愛会会長)、演者：福永秀敏(鹿児島県済会南風病院・院長)／特別講演6「離島住民の健康を支える医療育成」座長：前田隆浩(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・地域医療学)、演者：嶽崎俊郎(鹿児島大学医歯学域医学系・国際離島医療学)／招待講演「NIH Disaster Research Response(DR2)Program」座長：中山祥嗣(国立環境研究所環境リスク・健康研究センター)、演者：Aubrey Miller(Senior Medical Advisor, National Institute of Environmental Health Sciences, National Institutes of Health)／教育講演1「環境化学物質と健康—環境中毒の歴史」座長：新田裕史(国立環境研究所環境リスク・健康研究センター)、演者：川本俊弘(産業医科大学医学部・産業衛生学)／教育講演2「使って貯めよう筋肉貯筋：老後に備えて貯筋と貯金」座長：増田和茂(健康・体力づくり事業財団)、演者：福永哲夫(鹿屋体育大学前学長)／教育講演3「睡眠と公衆衛生活動」座長：土井由利子(鹿児島市保健所)、演者：兼板佳孝(日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野)／教育講演4「超高齢化社会における循環器疾患予防」座長：北村明彦(東京都健康長寿医療センター研究所社会参加と地域保健研究チーム)、演者：磯博康(大阪大学大学院医学系研究科教授・公衆衛生学)／教育講演5「臨床試験に対する医学統計の貢献」座長：相良安昭(博愛会相良病院乳腺科・部長)、演者：森田智視(京都大学大学院医学研究科教授・医学統計生物情報学)／教育講演6「生活習慣改善によるがん予防」座長：田島和雄(洗心福祉会美杉クリニック)、演者：津金昌一郎(国立がん研究センター社会と健康研究センター)／教育講演7「感染リスクのデータ分析」座長：齋藤正也(情報システム研究機構統計数理研究所)、演者：西浦博(北海道大学大学院医学研究院)／メインシン

ポジウム2「これからの公衆衛生と保健所の役割」座長：倉橋俊至(荒川区保健所)、曾根智史(国立保健医療科学院)、演者：山中朋子(青森県健康福祉部)、正林智章(厚生労働省健康局健康課)、青柳玲子(全国保健師長会)、曾根智史／メインシンポジウム3「災害に学び、公衆衛生・保健所のこれからを考える」座長：田上豊資(全国衛生部長会災害時保健医療活動標準化検討委員会)、金谷泰宏(国立保健医療科学院健康危機管理研究部)、演者：服部希世子(熊本県北広域本部阿蘇地域振興局保健福祉環境部)、松本珠実(大阪市阿倍野区保健福祉センター保健福祉課)、近藤久禎(国立病院機構災害医療センター副災害医療部)、金谷泰宏、田上豊資／メインシンポジウム4「人口減少・高齢社会における社会保障制度の継続を目指して」座長：石崎達郎(東京都健康長寿医療センター研究所)、八田冷子(鹿児島純心女子大学)、演者：安本勝博(岡山県津山市役所健康増進課)、松田晋哉(産業医科大学医学部・公衆衛生学)、豊重哲朗(鹿児島県鹿屋市串良町柳谷自治公民館館長)、能勢佳子(肝付町役場福祉課)、逢坂悟郎(兵庫県丹波健康福祉事務所)、他

[11月2日(木)]

特別講演7「あなたのリスク、ほどよいクスリ？日本におけるChoosing Wisely活動」座長：岡部信彦(川崎市健康安全研究所)、演者：徳田安春(群馬沖縄臨床研修センター・センター長)／特別講演8「自治体の所管する学校健診情報、母子保健情報のデータベース化とその利活用」座長：磯博康、演者：川上浩司(京都大学大学院医学研究科教授・薬剤疫学)／特別講演9「大気汚染による健康リスクの現状と低減への課題」座長：武林亨(慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科・医学部衛生学公衆衛生学)、演者：新田裕史／教育講演8「地域医療ビジョンの実現における地域包括ケアシステムのあり方について」座

長：柿元美津江(鹿児島純心女子大学看護栄養学部看護学科)，演者：筒井孝子(兵庫県立大学大学院経営研究科)／メインシンポジウム5「薬剤耐性(AMR)への対策—国民啓発会議からの提言を受けて」座長：大曲貴夫(国立国際医療研究センター国際感染症センター)，西順一郎(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科・微生物学)，演者：田中剛(広島県健康福祉局部長)，中里栄介(佐賀県唐津保健所)，大曲貴夫，佐藤敏(日本医師会常任理事)，阿真京子(知ろう小児医療守ろう子ども達の会会長)，他

問い合わせ：株式会社コンベンションリンケージ(第76回日本公衆衛生学会総会 運営業務受託会社)
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-6 第三博多偕成ビル

☎ 092-437-4188

FAX 092-437-4182

✉ jsph76@c-linkage.co.jp

URL <http://www.jsph.jp>

木村看護教育振興財団 2017 年度東京講演会

日時：11月11日(土)13:30~17:30

会場：新霞が関ビル 全社協・灘尾ホール(東京都千代田区)

テーマ：未来を拓く 看護の力—地域の人々の暮らしを支える医療看護介護の取組みを注目事例から学ぶ

プログラム：講演1「在宅看護企業ナースの育成と支援—地域社会のハブセンターをめざすナースを支える夢」喜多悦子(笹川記念保健協力財団会長)／講演2 M・R・Johnson(メイヨークリニック)／パネルディスカッション「地域医療看護の展開—在宅クリニック・訪問看護ステーション・看護小規模多機能の連携例，大学病院・地域医療機関間交流・支援の例(仮)」三輪恭子(よどきり医療と介護のまちづくり取締役)，遠矢純一郎(桜新町アーバンクリニック院長)，片山智栄(同ナース

ケア・ステーション所長)，井川順子(京都大学医学部附属病院看護職キャリアパス支援センター長)，幸野里寿(同助教)，M・R・Bitz(メイヨークリニック)，京都府看護人材交流支援事業に参加した看護職および看護管理者

参加費：無料

定員：500名

申し込み方法：下記 web ページより，申し込み用紙「2017 年度東京講演会等への参加のご意向について」に記入し，メールまたは FAX で送信
問い合わせ：木村看護教育振興財団 小澤卓矢(事務局長)，小村志津乃(課長)，中川玲子

〒113-0033 東京都文京区本郷5-25-14

☎ 03-5800-2700

FAX 03-5800-0022

✉ kimura-info@nurseed.jp

URL <http://www.nurseed.jp/>

第 18 回 日本臨床リハビリテーション 心理研究会

日時：11月19日(日)9:50~15:45

会場：千葉県千葉リハビリテーションセンター(千葉市緑区)

プログラム：基調講演「障害をもつ子どもと家族の理解と支援(仮)」日原信彦(横浜リハビリテーションクリニック院長)／シンポジウム「関連職種からの問題提起と実践報告」／事例検討(グループワークと全体討論)

参加費：3000円(医師・歯科医師を除く，当日徴収)

申し込み方法：下記 web ページから，またはメールにて，名前，所属，職種，メールアドレス，弁当(1000円程度)希望の有無を記載し，送信。※会場周辺は昼食をとれる店がほぼないので，昼食持参か弁当を注文のこと。

申し込み期限：11月16日(木)(当日参加可)

問い合わせ：研究会事務局

✉ rehabiliopsycho@gmail.com

URL <https://rehabiliopsychoology.jim-do.com/>

国際ケアリング学会主催 学術セミナー(第3回)

日時：11月23日(木・祝)10:00~16:00

会場：文京学院大学本郷キャンパス S 館(東京都文京区)

内容：「ケアリングの概念と実践への応用」筒井真優美(日本赤十字看護大学名誉教授・国際交流センター長) ※昼食は各自準備

参加費：会員 3000円，非会員 6000円(当日徴収)

定員：140名(先着)

申し込み方法：メールに，参加者氏名，会員・非会員，所属，連絡先・電話番号を記入の上，タイトル「第3回セミナー申し込み」として送信。または，FAX の場合，下記 web ページから申し込み用紙をダウンロードし，必要事項を記入して送信。

申し込み締切：11月17日(金)

問い合わせ：学術セミナー担当：田村由美(日本赤十字看護大学)，廣瀬幸美，佐藤朝美(横浜市立大学)

✉ iscsp131@gmail.com

URL <http://www.caring-peace.net/index.html>

FAX 045-787-2747

本欄へ掲載を希望する学会・研究会・講習会などのお知らせがありましたら，本誌編集室までお送りください。

〒113-8719

東京都文京区本郷1-28-23

FAX 03-5804-0485

✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp